

第4期富田林市地域福祉計画（素案）に対する パブリックコメントの実施結果について

1. パブリックコメントの実施状況

コメントの募集期間	令和4年1月4日 ~ 1月31日
コメントの状況	提出数 … 17通（コメント内容…38件）
修正した箇所	2か所

2. パブリックコメントの結果

提出数	コメント	コメント内容	市の考え方
1	1	補聴器の購入への支援をしてほしい。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。 なお、聴覚障がい者などに対しては、補聴器購入の支援制度があります。
	2	ケアパルの民間譲渡はやめてください。これからお世話になろうと思っておりますので。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。
	3	地域住民のつながりがあまりないところに地域福祉推進の主体になるのは、まだむりがあります。 国・自治体の役割は頼りにしていますので、不安です。	地域の理想や抱える課題は画一的ではなく、ときに公平性が求められる市が直接対応するのではなく、各地域の取組を支援することで、その地域にとってより効果的となる場合もあります。 一人ひとりの幸せと地域の理想が実現できるよう、よりよい市と住民、団体等との協働の形、あるいはそれぞれの役割について、今後も検討してまいります。

2	4	<p>市民にとって何がメリットあるのか、具体的な内容が解らない。</p>	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。基本理念を実現（P22 参照）に向け、基本目標に掲げる状態像に近づけるべく、増進型地域福祉の観点から重点施策の実行のほか各基本施策を推進してまいります。</p>
3	5	<p>内容的には、現状に即し検討されていると思います。具体的に、私に関わっている内容に沿って感想も含め意見を述べたいと思います。</p> <p>（基本的な考え方目標3）PI3</p> <p>市民は情報を伝わらなくては、何もできません。市民アンケート調査では情報を入手できない方が半数を占め、わかりやすい情報提供など情報バリアフリー化の推進に努める必要があると書かれています。当然だと思います。昨今でも新型コロナ感染の中、住民に10万円の給付、ワクチン接種が行われてましたが、パソコンもない、インターネット回線もない、電話もガラ形態、という状況では「市のWEBを見てください」というのは、「見なくてもいいですよ」と言っているのと同じではないでしょうか。サービスは市が何も言わなくてもやってくれるものではありません。情報を知ったうえで、自ら申請しそれを市が受付て初めてスタートできるものです。「限られた人員でそこまでできない」というのは自ら住民へのサービスを拒否しているのと同じことではないでしょうか。</p>	<p>点字広報や声の広報の発行、市公式LINE アカウントの運用、通訳・翻訳サポート、あるいはwebアクセサビリティの向上など、各課において情報を伝えるための取組はなされておりますが、今後も必要な方に、必要な情報をお届けすることができるよう、さらに取組を進めてまいります。</p>
	6	<p>あわせて、最近「ヤングケアラー」ということが話題になっています。市と話をする機会があり、尋ねましたが3人あったという回答をいただきました。</p> <p>回答は高齢介護課からありました。回答時点では、3人ともきちんと学校に通って生活ができていたというものでした。高齢介護課は主に高齢者に対し介護保険制度の利用やその他の高齢サービスを行うところです。見逃してならないのは、そのサービスは介護される本人へのサービスで家族には助言などはあっても直接のサービス提供は他の障がい関係部署、生活保護、地域福祉課などの担当だと思います。うまくつなげたのは、まさにケアマネジャーやヘルパーさんなどが介護者本人だけではなく、取り巻く家族や環境まで広げていただいたことや地域住民への聞き取りなどが寄与していると思います。</p> <p>「専門的人材の育成に努め、確実に支援を届けられることができる体制づくりを推進する」、そのために具体的にどうしていくのか庁内で推進をお願いします。</p>	<p>ヤングケアラーやひきこもりなど、直接的には福祉サービスの対象とならない「制度の狭間」の課題への支援については、その課題が複雑化・複合化している可能性があります。また、そのような課題の解決には対象の早期発見による早期対応が有効であることから、分野別の対応ではなく関係機関などが情報を共有しながら連携して取り組む必要があります。</p> <p>これに向けて、専門的人材の育成のほか、地域と行政、関係機関が有機的に連携して支援の網を広げる重層的支援体制の構築を目指してまいります。</p> <p>（P18、33 参照）</p>

7	<p>(校区交流会議)</p> <p>昨年より、メンバーに参加しました。きっかけは町会長をしていることと、障がい者入所施設で長年仕事をしていて、社会福祉協議会の方ともつながりがあった、小学校の学校コーディネイターをしているなどが理由です。その中で東条地区は熱心で活動も活発にされていることなどを知りました。地域の町会長をしていてもそんな状態です。まだまだ宣伝が足りないと思いました。メンバーは福祉関係の方が多く、話題はどうしても福祉関係が多いように思いますが、地域での話題はたくさんあります。違法な埋め立てや清掃工場の建て替えなど身近にあります交流の幅を広めていくことが必要と思います。会議での意見や要望などをどう実現していけばいいのか、難しい課題が山積みです。市の担当者が配置されるようになり、担当者が庁内でどう進めていただけるか、大きな鍵だと思います。</p>	<p>校区交流会議については、校区交流会議通信の全戸配布などにより、周知に努めてまいりましたが、本計画の重点施策推進の重要な要素でもあることから、さらに認知していただけるよう周知方法の検討をしてまいります。</p>
8	<p>(交通会議との連携)</p> <p>交通会議の傍聴を何度かさせていただきました。「高齢化し、買い物や通院が難しくなり、外に出ることが少なくなった」という声を聴き、外に出られなくなり、社会とのつながりが薄くなり結果として介護度が高くなったということを聞いたからです。今回の素案にも移動支援の体制整備(P35)や移動困難者の利便性向上(P50)が書かれています。庁内的に早急な対応が必要ではないでしょうか。「一人ひとりの幸せと地域の理想を実現する 富田林」を推進しましょう。</p>	<p>ご意見を参考にさせていただきながら計画の推進に努めてまいります。</p>
4	<p>9</p> <p>本来、自治体が責任を持ってやるべき仕事を、一見、良さそうな「校区単位」「校区プログラム」などの言葉を使って責任放棄しているように感じました。校区単位で、住民の意見を聞くことは大切ですが、丸投げするのはやめていただきたい。</p>	<p>地域の理想や抱える課題は画一的ではなく、ときに公平性が求められる市が直接対応するのではなく、各地域の取組を支援することで、その地域にとってより効果的となる場合もあります。一人ひとりの幸せと地域の理想が実現できるよう、よりよい市と住民、団体等との協働の形、あるいはそれぞれの役割について、今後も検討してまいります。</p>
10	<p>レインボーバスの路線は増やしてほしい。</p>	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。</p>
5	<p>11</p> <p>P23(1)の②「地域で活動する団体がより活発に活動できるよう支援」とあります。現在、金剛連絡所小ホールの代わりに市民公益活動支援センターにお世話いただいて月4回利用させてもらっていますが、小ホール利用にしていた団体が同じように利用できる状況ではあ</p>	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共</p>

		りません。現状でも活動が制限されているように思います。活発に活動できるように支援を具体化してもらえるようにお願いします。	有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。
	12	P28①「市からの情報を広報誌かウェブサイトなど通じて」とありますが、「さまざまな媒体」が具体的にどのようなものか？高齢者や障害のある人等、情報入手が困難な人に情報が届くように工夫をお願いします。	点字広報や声の広報の発行、市公式LINEアカウントの運用、通訳・翻訳サポート、あるいはwebアクセサビリティの向上など、各課において情報を伝えるための取組はなされておりますが、今後も必要な方に、必要な情報をお届けすることができるよう、さらに取組を進めてまいります。
	13	P19 3か所の圏域の説明があります。「かがりの郷」「ケアパル」がありません。これまで多くの役割を担ってきた施設です。高齢者障がいのある人また市の施設、施策として運営して市民生活に寄り添えるようにしてください。	P19 図のご指摘の部分につきましては、各圏域のなんでも相談窓口の設置場所を示したものですが、その他の機関も含めて設置場所を表示するように図を修正します。なお、これに伴い関連するP21図を修正します。
	14	市民の暮らしに大きな影響がある移動困難な地域がたくさんあります。レインボーバスなど検討してください。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。
	15	補聴器の購入は高額のためあきらめて不自由な生活をしている人がいます。市としても市民の健康を守るために補聴器購入補助をしてください。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。 なお、聴覚障がい者などに対しては、補聴器購入の支援制度があります。
6	16	【P50 移動手段の支援】 車両の貸し出しを利用するのに、そのことで動いてくれる人が要るんですね。 私以外の人間が。 老後の快適生活のために、100%公助を求めませんが、もう少し考えてもらいたいです。高台(?)に住んでいます。 下まで、図書館の車が来てくれたら、読書生活は結構ラストまで楽しめるかな	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。
7	17	P19「かがりの郷」「けあばる」がありません。これまで多くの役割をしてきた施設です。高齢者や障害のある人、又は子供たちを含めて市民のよりどころです。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後

		民間譲渡はしないで、市の施設、施策として運営して市民生活に寄り添えるようにして下さい。	の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。
	18	市民の暮らしに大きな影響がある移動困難な地域がたくさんあります。広範囲でのレインボーバス等の検討をお願いいたします。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。
8	19	高齢者の移動のために、レインボーバスの路線を増やしてほしいです。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。
	20	けあばるの民間譲渡はしないでほしい。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。
	21	補聴器の購入への支援をしてほしいです。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。 なお、聴覚障がい者などに対しては、補聴器購入の支援制度があります。
9	22	【P50 (1) 移動手段の支援】 坂の多い街なので高齢者でなくても移動が困難です。レインボーバスをもっと路線も本数も停留所も増やしてほしい。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。
10	23	具体的に何をしようとしているのか解りにくいです。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。 基本理念を実現(P22参照)に向け、基本目標に掲げる状態像に近づけるべく、増進型地域福祉の観点から重点施策の実行のほか各基本施策を推進してまいります。

	24	けあばるは民間譲渡しないで、市が責任を持って運営してください。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。
	25	高齢になると車の運転ができなくなりますが、移動の手段がなくなるの、是非レインボーバスの路線を増やしてください。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。
	26	また、耳が聞こえにくくなるので、補聴器の購入に支援が必要です。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。 なお、聴覚障がい者などに対しては、補聴器購入の支援制度があります。
11	27	公民館のクラブ活動に参加しています。利用料を出さなくてもよいのは高齢者の外出、ボケ防止にとっても有効だと、ありがたく思っています。引き続き、この点守ってください。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。
	28	補聴器の補助が全国各市町村ですすんできました。本市もぜひ考慮下さい。高齢者が元気にボケないで暮らしていける大切なことかと思います。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。なお、聴覚障がい者などに対しては、補聴器購入の支援制度があります。
12	29	けあばるを民営化しないでください。けあばるのような施設を富田林駅近くにも作ってほしい。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。

	30	補聴器への補助をお願いします。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。 なお、聴覚障がい者などに対しては、補聴器購入の支援制度があります。
13	31	高齢者、障がい者の福祉見舞金を復活してください。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。
14	32	市民の暮らしに影響がある移動困難な地域がたくさんあります。高齢者が、病院や、買い物に行けるような交通手段を検討してほしいです。	ご意見は今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。
	33	補聴器購入補助をしてほしいです。高齢者にとっては、本当に切実な悩みだと思います。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。 なお、聴覚障がい者などに対しては、補聴器購入の支援制度があります。
15	34	現在、山中田地域にはレインボーバスが運行されておりません。車を運転できないものにとれば本当に不便です。こちらの地域にもぜひ運行して欲しいです。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉推進の基本的な考え方を示した計画です。今回いただいたご意見につきましては今後の施策推進の参考として担当課とも共有させていただきながら、計画推進に努めてまいります。
	35	市民が気軽に無料で文化的な取り組みを行える施設が本当に少なく、老後、人とのつながりや健康的に過ごしたいと思っているのに困難さを感じています。	ご意見は今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。
16	36	【P25 地域における担い手づくりの推進】 地域の交流が少なくなり、困ったときに助け合うのが難しくなっています。 地域でというのも今の時代難しい話です。 どこに責任があるのか、だれが担当するのが気になります。	地域の理想や抱える課題は画一的ではなく、ときに公平性が求められる市が直接対応するのではなく、各地域の取組を支援することで、その地域にとってより効果的となる場合もあります。 一人ひとりの幸せと地域の理想が実現できるよう、よりよい市と住民、団体等との協働の形、あるいはそれぞれの役割について、今後も検討してまいります。

17	37	<p>素案をパソコンから読むことも難しいです。 これだけの内容を読む市民がどれだけいるのでしょうか。</p> <p>市民の意見を聞くためには、説明会してその内容で意見や疑問を記入する方法など、是非考えてほしいです。</p>	<p>ご意見は今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。</p>
	38	<p>内容に対して、校区交流会議も目的や主旨を知りたいです。職員を配置しているのであれば、政策との関係で校区の特徴をいかすのか？平準化するのかもわかりません。</p>	<p>校区交流会議については、校区交流会議通信の全戸配布などしてまいりましたが、本計画の重点施策推進の重要な要素でもあることから、さらに認知していただけるよう周知方法の検討をしてまいります。</p>